

2013年2月12日
株式会社日立製作所

日立パワーシステムズアメリカが米国電力会社から脱硝装置を受注

日立の環境技術が発電所の排煙処理に貢献

株式会社日立製作所(執行役社長:中西宏明/以下、日立)のグループ会社である日立パワーシステムズアメリカ(Hitachi Power Systems America, Ltd./社長兼CEO:Henry Bartoli(ヘンリー・バルトリ)/以下、HPSA)は、このたび、米国ミネソタ州ミネアポリスの電力会社であるエクセル・エナジー(Xcel Energy, Inc)より、米国コロラド州ラウト郡ヘイデンに保有しているヘイデン(Hayden)石炭火力発電所の1号機と2号機向けに脱硝装置(SCR^{*1})を受注しました。

ヘイデン石炭火力発電所の1号機と2号機は、それぞれ発電出力が約184MWと約262MWの石炭火力発電設備です。両機が現在設置している排煙処理装置は、ボイラーからの排煙を乾式排煙脱硫システム(FGD^{*2})からファブリック・フィルター(除塵装置)を通し、IDファン^{*3}を経て排気される構成となっており、今回受注した脱硝装置は、乾式排煙脱硫システムの前流側に設置します。

今回設置する脱硝装置は、大気汚染(オゾン層破壊やスモッグ)の原因となる窒素酸化物(NOx)の排出量を約90%削減します。また、日立の新技术による触媒を用いることにより、幅広い運転負荷範囲で高い窒素酸化物除去効率を実現します。触媒は、日立のグループ会社であるバブコック日立株式会社(取締役社長:脇野哲郎)が、独自に開発した高性能なプレート型触媒であり、全世界900を超えるユニットへ納入実績があります。この先端技術と信頼性の高いシステムにより、エクセル・エナジーは、酸性雨の原因となる三硫化硫黄(SO₃)の排出量を低く抑えたままで、窒素酸化物の削減が可能となり、発電所の年間を通じた連続運転に対応できます。これにより周辺にある国立公園の自然環境保全に貢献します。

HPSAは、米国で、2011年9月にウェスター・エナジー(Westar Energy, Inc.)より、ジェフリー・エナジー・センター(Jeffrey Energy Center)1号機向けの脱硝装置や、2011年12月にはラ・シーン・エンバイロメンタル・パートナーズ(La Cygne Environmental Partners)より、ラ・シーン(La Cygne)1号機と2号機向けの排煙処理装置などを受注した実績があります。

*1 Selective Catalytic Reduction

*2 Flue Gas Desulfurization

*3 Induced Draft Fan

本契約に関して、HPSA の社長兼 CEO であるヘンリー・バルトリは、次のように述べています。

「今回の案件では、エクセル・エナジーに当社を選んでいただき、大変嬉しく思っています。エクセル・エナジーにクリーンで効率的かつ低コストの電力を供給するための支援をしていきます。今回の受注は、実績ある日立の技術が米国市場において採用された重要な事例であり、今後も、さらに発電設備の排煙処理装置事業における業界リーダーとして事業を展開して参ります。」

日立は、今後も排煙処理装置を含む米国市場での発電設備・サービスビジネスの受注活動を積極的に推進し、社会イノベーション事業をグローバルに展開、加速していきます。

■エクセル・エナジーについて

エクセル・エナジー社は、アメリカ合衆国ミネソタ州ミネアポリスに本社を置く、米国の大手電力・天然ガス会社であり、西部・中西部の 8 州で事業を展開しています。エクセル・エナジーは、幅広いポートフォリオのエネルギー関連製品とサービスを提供し、340 万の電力と 190 万の天然ガスの顧客を保有しています。

■日立パワーシステムズアメリカについて

日立パワーシステムズアメリカ(HPSA)は、日立アメリカ(Hitachi America, Ltd.)の子会社で、北米市場における、火力、原子力、水力発電向けの設備やサービスを提供するリーディングカンパニーであり、新設および既設プラント向けに、微粉炭焚きボイラー、排熱回収ボイラー、蒸気タービン、ガスタービン、水力タービン、発電機、変電設備、排ガス処理システム等を提供しています。HPSA は、北米の石炭火力発電所向けの排煙処理システム(脱硫・水銀除去・脱硝等)の中心的役割を担っています。また、提供サービスには、プラントの運転・保守や評価、技術研究、発電効率の最適化、排煙処理装置改善、機器の交換やアップグレード等が含まれます。HPSA に関する詳細は Web サイト(www.hitachipowersystems.us)をご覧ください。

■日立アメリカについて

日立アメリカ(Hitachi America, Ltd.)は、ニューヨーク州タリータウンに本拠地を置く日立の子会社で、そのグループ会社は、エレクトロニクス、電力・産業関連設備・サービス、自動車関連製品、コンシューマー向け製品等をアメリカ大陸全土に事業展開しています。日立アメリカに関する詳細は、Web サイト(www.hitachi-america.us)をご覧ください。また、米国にあるその他の日立グループ各社の情報は、日立の米国ポータルサイト(www.hitachi.us)をご覧ください。

■照会先

株式会社日立製作所 電力システム社 ボイラ事業部 技術本部 海外技術部 [担当: 杉原]
〒101-8608 東京都千代田区外神田一丁目 18 番 13 号
電話 03- 4564- 5694(直通)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
